

2023 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社高見沢サイバネティックス
代表者名 代表取締役社長 高見澤和夫
(コード番号：6424 東証スタンダード市場)

“次世代交通システム「自走式ロープウェイ Zippar」の実現に向け参画”

株式会社高見沢サイバネティックス(本社：東京都中野区 代表取締役社長：高見澤和夫)は、Zip Infrastructure 株式会社(本社：神奈川県秦野市 代表取締役：須知高匡)が開発する「自走式ロープウェイ“Zippar”」の次世代型交通システムの実現に向け、協力していくこととなりました。

当社は Zip Infrastructure(株)の取組みに共感し、2022 年 11 月にスポンサー契約を締結し、支援をスタートし、この度、2023 年夏に Zippar の試乗会が開催されることが決定し、それに向け準備を進めております。

試乗会において、新世代の交通システム“Zippar”に乗っていただくお客様に、リアルな体験をしていただくために、当社から“セキュリティゲート”と“昇降式ホーム柵”を貸出しましたので、お知らせいたします。

「自走式ロープウェイ “Zippar”」は、今までデッドスペースとなっていた道路の上の空間に価値を見出し、街中からの移動をスムーズにし、快適な街づくりに貢献する次世代交通システムです。利便性、安全性、経済性に優れ「渋滞のない、どこでも駅から徒歩5分圏内となる世界」の実現を目指しています。

当社は、1969 年の創業以来、交通システム機器を中心に事業を展開しており、この次世代交通システムである Zippar の成功に向け、長年培ってきたノウハウを活かし、運用面から入退場管理の在り方、お客様の安全の確保に関して Zip Infrastructure (株) と共に考え、新たな製品・システムの開発・提供をしております。



<乗車口のセキュリティゲート>



<プラットフォームに設置した昇降式ホーム柵>

<ご参考資料1>

** 自走式ロープウェイ“Zippar” **

“Zippar”は、今までデッドスペースとなっていた道路の上の空間に価値を見出し、街中の移動をスムーズにし、快適な街づくりに貢献する次世代交通システムです。利便性、安全性、経済性に優れ「渋滞のない、どこでも駅徒歩5分圏内となる世界」を創ります。



** 特徴 **

1. 低コスト

軽量搬器と軽量支柱の組み合わせにより、建設費用を削減

既存のモノレールに比べ、約 1/5 のコスト(15 億円/km) ・期間(1 年)で建設可能。

2. 自由設計

これまで難しかったカーブを可能としました

既存のロープウェイと異なり、Zippar はロープを動かすのではなく、ロープとゴンドラが独立しているため、カーブや分岐を自由自在に設けることができ、柔軟な路線設計ができます。

3. 自動運転

高頻度な交通インフラを実現する技術

自動運転のため、運転士不足に悩まされることもありません。

時間帯や路線など、旅客需要に応じて車両数を増減させることができます。

4. 快適・安心走行

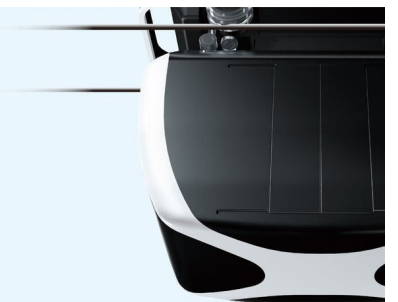
2本のロープとレール上を滑らかに安心走行

2024 年中には駆動部の安全性が認められる予定です。また、ロープ2本タイプを採用していて、通常のロープウェイの1.5倍の風速(30m/s)まで運行できます。

 Zip Infrastructure



TAKAMISAWA
CYBERNETICS



<ご参考資料2>

昇降式ホーム柵

腰高式ホームドアと同じ高さ 1,300mm。

コスト低減と設置工期短縮を実現、ドア位置の異なる

様々な車両への対応が可能な業界初の昇降バー式のホーム柵です。



1. 開口部にバーを採用

開口部に上下方向に開閉するバーを採用したことにより、さまざまな開口幅を設定できます。

従来のホーム柵では対応が困難な、扉間が狭い車両への対応が可能です。

2. 駅ホームへの負担を軽減

開口部にバーを採用したことにより、列車通過時の風圧の影響をほとんど受けないため、駅ホームへの負担を軽減します。

3. 2分の1の軽量化を実現 (当社比)

1 開口約 250kg 以下の軽量化を実現。

軽量の為駅ホームへの負担が軽減でき、従来の腰高式ホームドアの設置が困難な場所への設置も、可能にしました。

4. 運搬時のコスト低減と設置工期短縮を実現

運搬がたやすくエレベーターに載せられるため、従来の腰高式ホームドアよりも搬入コストおよび設置コストを軽減。

設置にかかる工期の短縮を図ることができます。

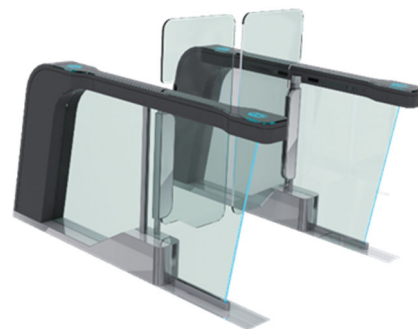


<ご参考資料3>

TAG-13000 セキュリティゲート

ガラス素材を基調とし入場側の透明度の高さや開放感を重視した「非対称フォルム」を採用したハイセキュリティなゲートとなっております。

「厳格なセキュリティ機能」と「利用者を優しく迎え入れるたたずまい」「エントランスデザインとの融合」を持ち合わせたセキュリティゲートです。



1. 機能とルックスを両立させたスタイリッシュなデザイン

本体はアクリルとステンレス、鋼板素材とし、扉やその周りにクリスタルパーツを配して、独自の透明感を生み出し、入館時と退館時で全く違った印象を持つ他に見られないスタイリッシュな新ゲートとしました。

2. セキュリティ強化の為にハイフラップ対応

同筐体でミドルフラップとハイフラップのどちらも取付けが可能です。

3. わかりやすく美しい、利用者に親切なイルミネーション

カードタッチ部と通行表示部は、青色（判定 OK）・赤色（判定 NG）の LED 点灯で利用者に通行の可否を知らせます。

通行表示部 LED のイルミネーション色は、変更する事が可能です。



■株式会社高見沢サイバネティックス概要

会社名 : 株式会社高見沢サイバネティックス

代表者名 : 代表取締役社長: 高見澤 和夫

設立 : 1969年10月1日

本社所在地: 東京都中野区中央 2-48-5

事業内容 : 駅務機器、自動販売機や硬貨/紙幣/カード処理ユニット、セキュリティゲート、
防災計測システムなどの製造、販売から設置まで

URL : <https://www.tacy.co.jp/>



■Zip Infrastructure 株式会社概要

会社名 : Zip Infrastructure 株式会社

代表者名 : 代表取締役社長: 須知 高匡

設立 : 2018年7月20日

本社所在地: 神奈川県秦野市菩薩 42-1

事業内容 : 運送機器の製造、販売、土木・建築工事業、自動車の陸送及び回送、
貨物自動車運送事業、他

URL : <https://zip-infra.co.jp/>



以 上

【本報道に関するお問合せ先】

* 株式会社高見沢サイバネティックス 03-3227-3361 ・ニュービジネス推進室 四方、佐々木

・ 広報担当 https://www.tacy.co.jp/inquiry/agreement_ir/

* Zip Infrastructure 株式会社

・ 広報担当 <https://zip-infra.co.jp/inquiry.html>